

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

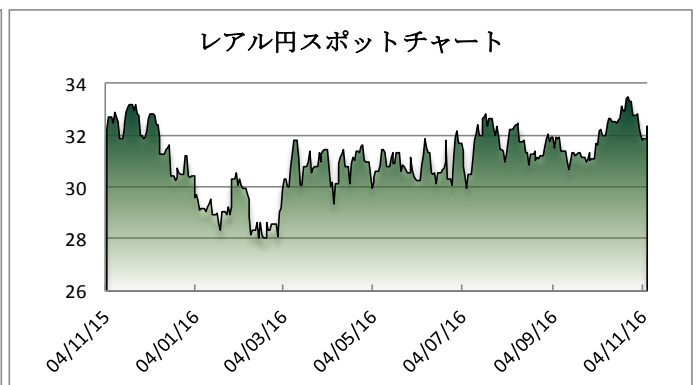
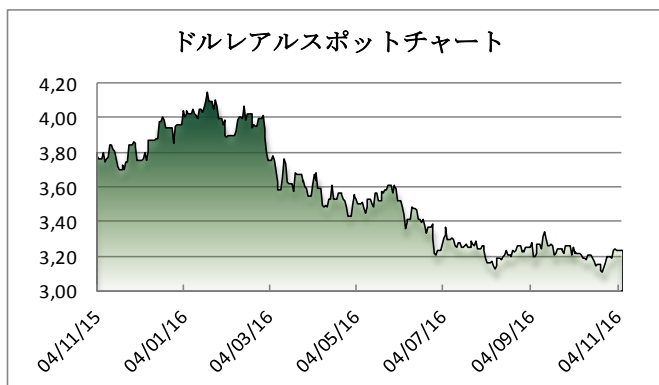
先週末のドルレアルスポット相場は、アトランタ連銀のLockhart総裁が、「少なくとも純粋に経済的な面から見れば、12月に利上げに動かないことへのハードルは比較的高い」と、12月利上げへ前向きな発言を示したものの、8日に大統領選を控えていることもあり、ドル買いレアル売りの動きは限定的であった。また、公表された10月米雇用統計も非農業部門雇用者数が16.1万人増(前月9月分は速報値15.6万人増→19.1万人増へ上方修正)、失業率が前月の5.0%から4.9%へ低下したことで一時3.26台前半までドル高が進んだものの、労働力人口が19.5万人減少していることから、引けにかけては3.23台へドルが反落し、方向感に欠ける展開。レアル相場はメキシコ・ペソ同様、引き続き米大統領選の動向に左右される時間帯が目先予想される。なお、米連邦捜査局(FBI)のComey長官は6日、米議会に書簡を送り、クリントン氏による国務長官時代の私的な電子メール使用について、「犯罪に相当しない、という結論に変更はない」と伝えた模様。これを受け、本日のアジア・欧州時間にリスク回避の動きも後退している。

6日に公表された一連の大統領選に関する世論調査では、クリントン氏が全国的にリードを保つ一方、一部の州が依然として接戦状態にあることが示されている。ウォールストリート・ジャーナル(WSJ)とNBCニュースの調査では、クリントン氏の支持率が44%と、トランプ氏の40%を上回った。

マーケットデータ

Indicator		Unit	11月3日	11月4日	前日比	10月4日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2420	3,2362	-0,0058	3,2580	-0,0218
	対円	JPY	31,76	31,86	+0,10	31,58	+0,28
	対ユーロ	BRL	3,6015	3,6036	+0,0021	3,6502	-0,0466
円	対ドル	JPY	102,98	103,12	+0,1400	102,90	+0,2200
	対ユーロ	JPY	114,37	114,87	+0,50	115,29	-0,42
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	61.750	61.598	-152	59.339	+2.259
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	288,3	285,7	-2,6	275,9	+9,8
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,60	11,51	-0,09	11,61	-0,10
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,33	13,33	-0,01	13,30	+0,03
3 Months US Dollar Libor		%	0,881	0,883	+0,002	0,864	+0,019
CRB Index (国際商品指数)		Index	183,4	182,5	-0,9	187,3	-4,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。